

令和7年度 岩手県リハビリテーション専門職等連絡会 開催要領

1 目 的

リハビリテーション専門職（「理学療法士、作業療法士、言語聴覚士」をいう。以下同じ。）及び市町村・地域包括支援センター職員等を対象に、地域の関係者（行政、医療、介護、地域住民等）との円滑な連携や協働に資する情報共有やスキルアップのための情報交換を目的として開催します。

2 主 催

岩手県（受託運営：公益財団法人いきいき岩手支援財団）

3 協 力

岩手県リハビリテーション支援センター（公益財団法人いわてリハビリテーションセンター）
地域リハビリテーション広域支援センター（各圏域の指定病院・施設）
一般社団法人岩手県理学療法士会、一般社団法人岩手県作業療法士会、岩手県言語聴覚士会

4 日時及び会場

- (1) 日時 令和8年3月7日（土） 11：00～16：00（受付 10：30～）
- (2) 会場 いわて県民情報交流センター アイーナ 812 研修室（盛岡市盛岡駅西通 1-7-1）

5 内 容

- (1) 講 義（11：00～12：00）
「新しい認知症観から考える本人発信支援、社会参加支援 ～取組例から学べること～」
講師：認知症介護研究・研修東京センター 客員研究員 小森 由美子 氏
- (2) 講 演（13：00～13：40）
「認知症と共に歩むこと ～ありのままの神原の想いを伝えます～」
講師： あきたオレンジ大使 横手興生病院 神原 繁行 氏
支援者：横手興生病院リハビリテーション室 室長 作業療法士 佐藤 昌子 氏

○講師プロフィール

秋田県横手市在住。医療機関で看護師として勤務していた令和4年秋、若年性アルツハイマー型認知症と診断。その後も医療機関で仕事を続け、現在は入院患者の社会復帰補助や市主催の認知症カフェの運営、啓発活動に携わる。「長年、医療従事者として患者をケアしてきた自分の経験が、誰かの手助けになるのであれば」との思いから、令和6年1月に認知症希望大使『あきたオレンジ大使』に就任。
〔市報よこて 令和6年9月号から〕

- (3) 質疑応答（13：40～13：50）

— 休憩 —

- (4) 実践事例紹介（14：00～15：00）
「北上市における総合事業 短期集中型訪問C、通所Cの取り組み」
講師：特別養護老人ホームさくら爽 副施設長 理学療法士 佐藤 美知 氏
北上市福祉部長寿介護課 主任保健師 佐々木晴瑠佳 氏

- (5) グループワーク（15：00～15：50）
「地域でできること、やりたいことについて伝え合おう ～今日のお話を振り返って～」

- (6) まとめ（15：50～16：00）

6 参加対象者、定員及び参加料

リハビリテーション専門職、市町村・地域包括支援センターの職員等 50 名程度、参加料：無料

7 申込方法

参加を希望する場合は別添申込書により、令和8年2月20日（金）までに事務局あてFAXでお申込み下さい。（019-625-7494）なお、定員を超えた場合は人数を調整する場合があります、受講できない場合には連絡します。また、受講申込書は「岩手県高齢者総合支援センター」のホームページからもダウンロードすることができます。

8 問い合わせ先

公益財団法人いきいき岩手支援財団 岩手県高齢者総合支援センター
担当：特命課長 吉田 電話：019-625-7490 FAX：019-625-7494